

(様式2)

2021年度 教育活動活性化提案事業 実施結果報告書

2022年 3月 28日

福岡女子大学学長 殿

申請者 所属名 国際文理学部 環境科学科
職名 教授
氏名 辻 信一

印

事業名 (テーマ)	理科系の学生に対する環境法の教育教材の開発 <input checked="" type="checkbox"/> 文理統合 <input type="checkbox"/> 国際性 <input type="checkbox"/> リーダーシップ <input type="checkbox"/> 伝統・歴史・感性 <input type="checkbox"/> その他 ※いずれかにチェック <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください。		
事業実施者及び 事業分担者	辻 信一	大学院生及び 学外協力者等	
活動内容及び成果(必要に応じ資料、写真等を添付すること) ※この欄の記載は、大学ホームページ等にそのまま掲載する予定です。 (活動内容) 過去数年間、これらの学生に対して選択必修科目として、環境法総論を教えてきた。その経験を活かし、理科系の学生に対して環境法を教えるための適切なテキストを作成した。 環境法の教科書、あるいは入門のためのテキストはいくつかあるが、それらのほとんどは、法学部の学生がこれから環境法を学ぶためのもので、そのような書籍では、勉強を始める段階で、すでに法律に関する基礎的な概念や考え方を学んでいることを前提に書かれている。一方、一部の入門書では、環境問題についての解説がよく記載されてはいるものの、法律を学ぶには物足りない。 そこで、理科系の学生が環境法を学ぶにふさわしい環境法のテキストを策定した。 主な内容は次のとおりである。 第1章 法律とは何か 第2章 環境法の特徴 第3章 公害対策の歩み 第4章 水俣病の教訓 第5章 水質汚濁対策 第6章 大気汚染対策 第7章 土壌汚染対策 第8章 景観の保全 第9章 自然環境の保全 第10章 循環型社会の形成 第11章 化学物質の管理 第12章 原子力発電 第13章 気候変動への対応 第14章 生物多様性の保全 第15章 SDGsへの対応 第16章 環境紛争の解決 (成果) 作成したテキストを実際に「環境法総論」、「地域環境政策論」の授業で使用した。 学生からの反応は、たとえば、次のようなものであった。 ○見出しが十分にあり、自分が知りたいことをすぐに探すことができました。先生と生徒の対話も、わかりやすかった。 ○見出しや目次からも見つけやすいし、長すぎないから読もうとする気持ちを持ちやすい。対話式になっていたり、違いだとか疑問点だとかをあげたりしながら、重要な点を何回もフォローしているのが、またわかりやすかった。 ○表紙に対話で考えると書いてあるのは、少し読んでみようかな、なんだろう、と気になる部分で、はじめて教科書を開くときに一番気になった部分で、このまま残っていてほしいと思った。 ○内容が講義とマッチしていること。ほかの授業では、ここまで一緒に授業のスライドや話し方とマッチすることはあまりないように感じていたから、授業の補助としてとても分かりやすくてありがたかった。 ○簡潔に説明が書かれているので、とても理解しやすいです。また、対話形式での説明は特に話が入ってきやすくて良いです。 ○最初に法や規制について詳しく述べた後、学生からの質問を載せてそれに回答するという形でより深く掘り下げている点。また、複雑なところは図やグラフを載せて理解を手助けている点。授業で取り扱った環境影響評価の手続きのところを理解する時に図をみながら説明を聞くことで、理解しやすかった。また、目次が細かく書かれていたり、本の最後に事項索引があって使いやすかった。 ○学生と先生との対話のところ以外は丁寧語を使わなくてもいいのではないかと個人的に思った。また、全体的に図の数が少ないように感じたのももう少し図の数が多く理解しやすいし読みやすくなるのではないかと考えた。 ○各章の最初のところにポイントが問いで書かれているため、この章を勉強した後に、自分が理解できたか確認できる点があった。 ○「対話」というところで、学生と先生が対話をしているところがあり、授業の中での疑問点を解決することができた。また、理解も深ることができた。また、対話の中での学生の質問が多くの方が疑問に思う点であったと思うため、良いと思った。 ○難しい漢字には()を使ってふりがながあったため、もっと深く調べてみたいと思ったときに、調べることが簡単であった。 ○単語の説明を文章の下に書いてあることがあり、読んでいる時にスムーズに読むことができた。 ○図を使って説明しているところもあるため、文章だけでは理解できない部分の理解の助けになっていると思う。 ○コラムにも重要な事項が解説されていて、より理解を深めることができた。			